

令和7年4月10日
山寺芭蕉記念館

プレスリリース
報道関係各位

企画展「芭蕉の周辺と蕉門 ―芭蕉と江戸俳壇―」開催について

みだしのことについて、下記のとおりお知らせいたします。
つきましては、取材していただきますようお願いいたします。

1 日 時

令和7年4月11日（金）～6月16日（月）

2 内 容

江戸時代の初期、芭蕉は俳諧宗匠として登場して間もなく、江戸俳壇に新風をもたらし、当時の俳諧に大きな影響を与えました。更に芭蕉は、言語遊戯であった俳諧を芸術の域にまで高めることに成功しました。

本展では、芭蕉の俳諧を紹介すると共に、芭蕉に影響を与えた北村季吟などの俳諧の先達や素堂などの友人、芭蕉周辺の人々も紹介します。また、その門下で切磋琢磨した「蕉門」の人たちの作品などを紹介することにより、芭蕉が活躍した頃の江戸俳諧の魅力とその影響を探ります。

3 見どころ

○山形市指定文化財3点を含む、松尾芭蕉の直筆6点を公開します。

※ 常設展示の松尾芭蕉の直筆5点と合わせると11点の芭蕉真筆を公開します。

○芭蕉直筆「世にふるも」句文懐紙も展示します。松尾芭蕉が過去の歌人・文人の旅に思いを馳せたもので、芭蕉の人生観もにじみ出た名品です。

○「はるもやゝ」発句画賛は、松尾芭蕉の直筆の句に門人森川許六が絵画を添えた、俳画の名品です。

【お問い合わせ】 〒999-3301 山形市大字山寺字南院4223番地
山寺芭蕉記念館

TEL 023-695-2221

FAX 023-695-2552

メールアドレス y-basho@amber.plala.or.jp

企画展

芭蕉の周辺と蕉門

— 芭蕉と江戸俳壇 —



(左) 市文「はるもやゝ」発句画賛 森川許六 筆・松尾芭蕉 賛、(中央上) 芭蕉翁図 月僊 筆、(中央下) 市文「世にふるも」句文懐紙 松尾芭蕉 筆、(右上) 除夜七絶 越智越人 筆、(右下)「早苗月」発句画賛 三上角上 筆

令和7年 **4/11** [金] ~ **6/16** [月]

〔休館日：4月23日(水)、5月28日(水)〕

山寺芭蕉記念館

YAMADERA BASHO MEMORIAL MUSEUM

■同時公開 常設展「芭蕉の生涯」

■開館時間：午前9時～午後4時30分

■入館料：大人400円(20名以上の団体は1名につき320円)

〔高校生以下、及び障がい者手帳をご提示の方は無料〕

主催：山寺芭蕉記念館指定管理者 公益財団法人山形市文化振興事業団 協力：山寺観光協会

山寺芭蕉記念館 〒999-3301 山形市大字山寺字南院4223番地(JR「山寺駅」下車、徒歩8分) 電話 023-695-2221

